

R7年7月の  
邦画鑑賞会の上映映画

残 雪

主演 舟木 一夫、松原 智恵子

# 映画鑑賞会（邦画）

## 「残雪」 1968年

7月15日（火） 13：15



建築科の大学生・高彦は、八木教授の命令で信州の工事現場に書類を届ける途中、粉雪の吹きまくる高原で秋子と出会い恋に落ちた。東京に帰った高彦に縁談話が持ち上がるが、高彦は取り合おうとしなかった。高彦は秋子を東京に連れて来て父親・憲一郎に紹介するが、秋子の顔を見た憲一郎はハッと息を呑んだ。継母の光代は、秋子が憲一郎の亡くなった妻に似ていることに疑問を抱いた。憲一郎は秋子の母・たみのもとを訪ね、秋子の出生の秘密が明らかになった。秋子は憲一郎の子供であり、高彦の妹だったのだ。信じ難い事実直面した高彦と秋子は嘆き悲しみ、「遠い所へ行きたい」と雪に包まれた溪谷の中に入って行くのだった…。